

第 42 回埼玉県支部総会報告

5月26日(日)さいたま市南区にある武蔵浦和コミュニティセンターで、第42回埼玉県支部総会を開催しました。会計年度を変更したため、半年後の総会になりました。

来賓として東京支部副支部長中川聞夫さんの臨席をいただき、また支部顧問の松本万夫先生にも、ご多忙の中ご出席いただき23名の参加者になりました。

総会議事概要

平澤副支部長の開会のあいさつで始まり、物故会員に対する黙祷、支部長あいさつ、新入会員の紹介のあと来賓から祝辞をいただき、川上支部長の議長で総会議事に入りました。

第1号議案・2023年度事業報告(水野理事)並びに収支決算報告(安井理事)・監査報告(高橋監事)、第2号議案・2024年度事業計画(案)(水野理事)並びに予算(案)(金子理事)第3号議案・支部役員の選任について(川上支部長)からそれぞれ提案され、各議案とも提案どおり満場一致の拍手で承認されました。

総会終了後、寺崎義貴先生から「心臓ペースメーカーの遠隔モニタリングについて」と題してご講演をいただき、恒例のQ&Aを松本万夫先生と寺崎義貴先生に回答をお願いしました。中身の濃い講演会とQ&Aが行われ、総会行事を盛り上げていただきました。欠席者全員に総会資料をお送りして会の活動を理解していただくように努めました。

総会行事終了後、久しぶりに会場近くの寿司店で食事会を開催し14名の参加者で、和気あいあいと楽しいひと時を過ごしました。数日後参加者の中でできたお友達で昼食会を開いたという報告をもらいました。

役員会で反省会を開き、次回総会は多くの会員に参加していただく施策をいろいろ相談しました。会員が減少傾向にある埼玉県支部を皆さんの協力をいただき盛り上げていきたいと思います。

